

2023 年度 管理者育成委員会 活動報告

<p>■委員名</p>	<p>委員長：岡本佐百合 委員：中嶋久子、野邑修平、荒尾和美、藤原みつえ、平山恵子、松浦久美子 オブザーバー：山崎和代</p>
<p>■開催回数</p>	<p>14回 (4月27日、5月11日、6月7日、7月12日、8月17日、9月28日、10月26日、11月9日、12月14日、1月18日、2月8日、3月1日、3月14日、3月27日)</p>
<p>■活動目標</p>	<p>1. 訪問看護ステーションで提供する訪問看護ケアサービスの質の向上をはかり利用者の自立と療養支援を担うとともに、諸制度を理解し適切に運用できるよう、管理者の役割を明確化し、訪問看護ステーションを効果的かつ効率的に経営・運営できる管理者の育成を図る。</p>
<p>■活動内容</p>	<p>第1回 管理者不在時対応についての困り事の内容についての検討 第2回 管理者不在時対応についての困り事5事例の内容についての検討 第3回 管理者不在時対応についての困り事修正版の最終確認 オブザーバーより、ケアマネ等と良い連携をとる為に委員会から何かアプローチができないか。介護連携についての取り組み 第4回 今期活動についてと課題を明確化：研修企画（アンケート調査） 第5回 委員長：岡本佐百合に交代 2023 年度活動内容の再確認：①管理者の質の向上を図る②管理の実態調査を行い、訪問看護管理者の役割を明確なものにする。 第6回 アンケート実態調査の企画書・内容確認、検討 第7回 企画書・チラシの内容決定 第8回 企画書・チラシ完成 第9回 アンケート・チラシ完成→事務局へ発信（各ブロック理事に広報） 事務局から会員へ発信 締め切り1月末とする。 第10回 委員会メンバー追加（平山様、松浦様、藤原様） アンケート途中経過共有。報酬改定に向けてトリプル改定研修を提案 第11回 2024 年度トリプル報酬改定研修について企画書の具体的な内容確認（方法：ハイブリッド Zoom300名 会場100名 チラシ作成） 企画書作成→事務局へ発信 チラシ作成→事務局から会員へ発信 第12回 臨時委員会：アンケート集計の進捗状況の報告会 第13回 管理者アンケート自由回答集計の進捗状況確認 当日の担当決定（データーまとめ・受付・進行・アンケート報告・記録） 第14回 臨時委員会：管理者実態アンケートについて 各連携についてジャンル分けで提出したものを確認。形式を統一にて再提出</p>
<p>■活動の評価</p>	<p>委員会の活動目的を明確にして、管理者の実態調査をアンケートで行うことにした。アンケートを行うことで、ステーションの規模のより様々な実態が明確になった。今後、アンケート結果を、業務改善の根拠資料にとして繋いでもらう等、実態調査を今後の活動に繋げていく。</p>
<p>■今後の課題</p>	<p>実態調査の結果から、今後委員会としてどのように取り組んでいくのか検討が必要。医療処置・リスクの高い内容を行っている現状がある。安心・安全に運営を行うために、具体的にどうしていくかを今後検討していきたい。</p>

